プロデュース道を見てみたい！と思ったら…

以下の２つの方法があります

①活動見学会に参加してみる

毎月１回、普段の訓練の様子をを見られる見学会を開催しています。

ご本人様お一人での見学も可能です。電話での事前予約をお願いします。

10/28(水)　**11/25(水)**　**12/23(水)**

◎時間
午前10:15～
１時間程度

②支援者に相談して、個別に見学に来る

下記の連絡先に、支援者とご一緒にお電話ください。

別途見学日を設定いたします。

見学で気になったら、数日体験をしたのち、

利用を考えることができます☺

社会福祉法人JHC板橋会

社会就労センター

プロデュース道

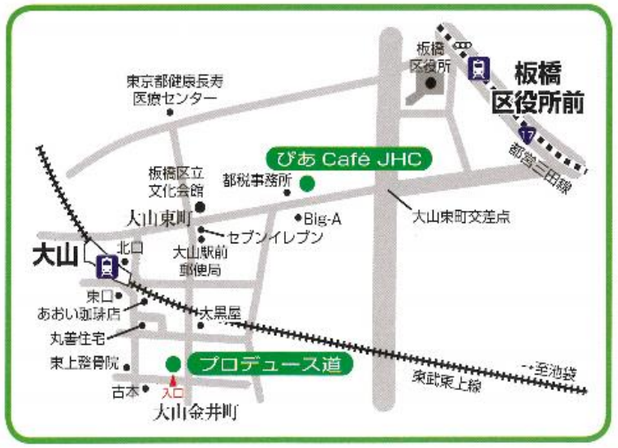
（就労移行・就労定着支援事業所）

お問合せ・ご予約はお電話で！

03-5926-8803

応対可能時間（１０時～１７時）

http://www.jhcitabashi.com/



東京都板橋区大山金井町39-1-101

東武東上線「大山駅」徒歩6分

都営三田線「板橋区役所前駅」徒歩14分

JHC板橋会

就労移行支援事業・就労定着支援事業

社会福祉法人JHC板橋会　社会就労センター プロデュース道

プロ道タイムズ

2020 Vol.2

― 就労移行支援事業所　プロデュース道の活動通信 ―

第２号のテーマ

やってよかったプロデュース道

第２号のテーマ

やってよかったプロデュース道

～ＯＢの体験談から知る、就労準備の必要性～

プロフィール

山田さん（仮名）

- ４０代男性
- 旅行会社の総務部で事務をしており、今年で勤続４年目となる。
- 就労移行支援利用期間は、３年関（延長含む）
- 就労定着支援も３年半利用し働き続けている。

約5年半 引きこもり → 入院 → クリニックデイケア／若者サポートステーション → 就労継続支援B型事業所 → 就労移行支援 プロデュース道 → 就職 就労定着支援 プロデュース道

山田さんのプロデュース道での歩み

就労継続支援B型事業所

利用開始前のサポート

▽事前に見学、数日体験利用をしたのち、利用を考えることができます。

就労移行支援

就職前準備のサポート

▽事務所でのパソコン入力・封入封緘等の事務作業から、運営するカフェの清掃・簡単な接客・配達など幅広い訓練の機会があります。
▽就労準備学習会にて、就労に関する知識・情報の提供をしています。
（例：企業を招いてのセミナー、模擬面接、グループディスカッション）
▽施設外就労で、実践力を身につける企業の現場があります。

様々な作業を通して自分を知れました 学びを実践で試すことができます

求職活動へのサポート

▽希望があれば求人検索や企業面接に同行します。
▽提出書類の確認や、面接練習をすることも可能です。
▽企業見学や就職前実習の調整をします。

スタッフが一緒に動いてくれるので安心して平常心で臨めます

就職 就労定着支援

就職直後の職場定着に向けたサポート

▽職場訪問や職場との調整を行います。
▽定期電話相談の日程を決め、終了報告をします。

その日の悩みはその日のうちに吐き出せるので翌日の出勤に繋がりました！

自分らしく働き続けるためのサポート

▽希望があれば職場での面談に同席します。
▽相談できる体制、関係づくりへの支援をします。

面談に同席してもらうことで自分の思いが伝えやすかったです

山田さんがプロデュース道で得たこと

基本的な当たり前が大事！

挨拶・身だしなみ・報連相等、当たり前と思えるようなことが働き続ける上で重要なポイントだと感じています。知識として知ってはいましたが、働き始めて実感しました。

辛くなったら早めに相談！

人に話すことで気持ちの整理ができたり、気持ちが楽になることが多いことに気がつけた。自分ひとりで抱え込まないためにも、周りに助けを求められることは大切なことです。

挑戦してみないとわからない！

様々な作業をプロ道での訓練で行うことで、苦手と思う仕事もやってみなくては分からないと考えられるようになった。今ではどんな業務もそつなくこなせています。

障害者雇用に抵抗がなくなった！

障害が軽めと医師に言われたこともあり、障害者雇用に抵抗があった。訓練の中で自分を知り、障害をオープンにして支援を受けながら働くことが安心につながると考えられるようになりました。

アフターフォローが心強い！

プロ道は就職した後のアフターフォローがしっかりしている。会社でうまくいかなかったことも、プロ道に相談し助言を受けることで、見方が変わったこともありました。

OBの話を聞いた利用者の感想

社会人として職場で働く姿勢に、改めて自分自身の反省すべき点が見えてきました。

プロ道で何を学び、何を得て就職したのか参考になった。
OBからの話を聞いて、就職後のフォローアップも知れて、不安を払拭できた。

～就労継続B型や病院デイケアなどこれから動き出そうと考えている人へ～

自分がやれること、できることをひとつひとつやると、一歩ずつ進んでいけます。
主治医や)ワーカー、保健師、支援者、友人など相談できる先を複数もっておくことをおすすめします。（プロ道OB　山田）